

「青少年のための科学の祭典2011」(奄美市大会) 報告書

①主催 大島地区理科研究協議会 公益財団法人日本科学技術振興財団

②後援 奄美市教育委員会

③協賛 無し

④会場 奄美振興会館(奄美文化センター) 1階 住所 鹿児島県奄美市名瀬長浜町517

⑤開催日時 平成23年9月10日(土) 13:00~16:00
9月11日(日) 9:30~15:00

⑥来場者数

9月10日 453人
9月11日 611人

⑦実行委員会組織

実行委員長: 前田 賢治 (奄美市立小湊小学校)
副委員長: 原田 浩一 (奄美市立大川小中学校)
委員: 竹本 准 (奄美市教育委員会)
委員: 西別府 龍一 (奄美市教育委員会)
事務局: 井嶋 義則 (奄美市立小湊小学校)

⑧出展数 12出展(うちエネルギー(電力)関係出展数 1出展)

⑨出展タイトル一覧

項番	出展タイトル	主な内容
1	アルコールロケット	アルコール燃料を使ってロケットを作り、発射実験をします。どこまで飛ぶかな。
2	空気の秘密を調べよう	低圧状態での色々な物質の変化を観察します。
3	ワインレッドと緑の影	エタノール抽出したクロロフィルにライトを照らし、色の反応を楽しみます。
4	砂の不思議	奄美大島の砂浜の砂を顕微鏡で観察します。色々な場所の砂ですが、どんな違いがあるのかな。
5	スライム作り	硼(ほう)砂と合成糊を利用して、お気に入りのスライムを作ります。
6	紙ブーメラン	3枚の紙を組み合わせて、よく飛ぶブーメランを作ります。
7	電池工房	身近なものを使って、炭の電池やアルミホイルを使った電池など色々な電池の作成をします。
8	プラ板でアクセサリ	プラ板にデザインし、オーブンレンジでお気に入りのキーホルダーを作ります。
9	カルメ焼き	ふくらし粉(重曹)と砂糖でふっくらしたカルメ焼きを作ります。
10	空気砲	穴の開いた段ボール箱で的当てゲーム等をして、空気の力を体感できます。

11	浮沈子	水圧と空気圧とのバランスで小さな容器が浮き沈みする，浮沈子を作ります。※ ペットボトルが必要です。
12	発砲入浴剤でフィルムケースを飛ばそう	発砲入浴剤が気化する力を利用して，ロケットを作って飛ばします。

⑩製作物

- ・実験解説プリント：A4版／ブースごとに200枚ずつ印刷。
当日、各ブース机の上に置き、参加者に配布。
- ・チラシ：A4版／表紙緑色、裏白色／製作部数：50枚

⑪広報活動

印刷したチラシは、教育委員会を通じ、奄美市内及び近隣の小・中学校に配布した。
また、チラシのpdfデータを近隣の小中学校送付し、児童・生徒全員分印刷し、配布してもらった。

⑫その他

奄美市理科作品展（自由研究，昆虫採集，植物採集，貝殻採集）と同時開催。奄美市の教職員による自主団体（大島地区理科研究協議会）で運営し、出展ブースは、すべて地元小・中学校の教職員がチームを作り運営しています。